

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公表番号】特表2000-509292(P2000-509292A)

【公表日】平成12年7月25日(2000.7.25)

【出願番号】特願平9-536272

【国際特許分類第7版】

A 6 1 M 16/04

A 6 1 B 17/00

// A 6 1 M 25/01

【F I】

A 6 1 M 16/04 Z

A 6 1 B 17/00 3 2 0

A 6 1 M 25/00 4 5 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月1日(2004.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成16年 4月 1日



特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成09年特許願第536272号

2. 補正をする者

氏名(名称) マリンクロッド・インコーポレイテッド

3. 代理人

住所

〒540-0001
大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル
青山特許事務所
電話 06-6949-1261 FAX 06-6949-0361

氏名

弁理士 (6214) 青山 葆



4. 補正対象書類名 明細書、請求の範囲



5. 補正対象項目名 明細書、請求の範囲

6. 補正の内容

(1) 明細書

- a) 2頁10行の「含むことが」を、「含むことを」と訂正する。
- b) 3頁6行の「増大しないようし」を、「増大しないようにし」と訂正する。

(2) 請求の範囲

別紙のとおり。

(別紙)

請 求 の 範 囲

1. 内側にスチールワイヤーを配設した可撓性スプリングにより構成される弾力性誘導ワイヤーと、該スチールワイヤーに固着させた牽引抵抗性スチール撚糸とを組み合わせて含んでなる、気管開口術及び逆行挿管術用ケーブル。
2. 該スチールワイヤーが、溶接により該スチール撚糸に結合しているものである、請求項1に記載のケーブル。
3. 該スチール撚糸と該スチールワイヤーとの間の溶接点は、最大でもその直径がケーブルの直径と同等となるようにしたものである、請求項2に記載のケーブル。
4. 該スチール撚糸が、スチール鎖よりなるものである請求項1に記載のケーブル。